関小学校教育協議会だより

　2018/06/29

第1回・第２回関小学校教育協議会が開かれました

日頃から保護者の皆様・地域の方々の多大なご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。５月３０日に第1回教育協議会、６月２７日に第２回教育協議会が開かれました。教育協議会は、学校・保護者・地域の三者のそれぞれが、子どもたちの健やかな成長を願って温かくも真剣に語り合える貴重な場となっています。それぞれの立場で見た子どもの姿を交流でき、有意義な会になりました。

**今年度の協議会のメンバーです。（敬称略）**

会長　　　黒宮　幸次

副会長　　今西　一彰　　　三谷　武治

書記　　　三輪　悠大

顧問　　　豊田　良康

委員　　　川北　栄治　　瀧本　麻須美　　雲林院　孝制　　山田　勝彦

福田　明美　　吉岡　三重子　　平松　敏幸　　　若林　克也

堤　　大介　　雲　　真仁　　　河野　達也

　　　　　　　　　　どうぞよろしくお願いします。

**議題および、協議されたこと**

第１回の会議では、本年度の学校経営、学習・生活のきまり、コミュニティスクールについて等、第２回の会議では、認定こども園との交流、コミュニティスクールについて等が議題でした。裏面に、その内容を紹介します。

　学習・生活のきまりについて

学力向上に向けた取り組みについて大きく３つの取り組みをしています。(１)授業づくりでは、４５分間の学習の流れを設定しています。また、ノートづくりと板書を統一、話し方や聞き方の指導にも取り組んでいます。(２)学習規律の定着にむけてでは、「関っ子　学習の８つの約束」に基づき定着を図るよう指導しています。(３)家庭学習の定着にむけてでは、「読み・書き・計算」を中心に宿題を出し、保護者には『関っ子「家庭学習の手引き」』を配布し協力をいただいています。

前年度より引き続き「そろえる」を合言葉にした生活指導の取り組みを行っています。子どもたちの主体的な活動と自己評価を軸に据えた取り組みを行い、児童会を中心としたプロジェクト活動では、「あいさつスタンプラリー」に取り組み、今、「やさしさバトンリレー」に取り組んでいます。朝、あいさつをする習慣を身につけることで、あいさつが増えてきたように感じ、また、子どもたちが友だちの優しいところや良いところを見つけようとする姿が見られるようになってきました。これからも、子どもたちの主体的な活動と自己評価を軸に据えて取り組みをしていきます。

認小連携について

認定こども園との交流については、アスレの園長先生から本年度の活動計画について説明を受けました。５月から３月まで、職員交流も含めて計１３回の交流を予定しています。６月には、１年生がカレーパーティーに招かれたり、アスレの年長さんが関小学校の学校探検に訪れたりしました。

**コミュニティスクール（学校運営協議会制度）について**

関小学校は、来年度からコミュニティスクールとしてスタートします。コミュニティスクールとは、地域・保護者・学校の代表からなる１５名以内の委員（教育委員会が委嘱・任命）で構成される学校運営委員会が組織されている学校です。第１回の会議では、亀山市学校運営協議会規則をもとに、「コミュニティスクールとは」、「今後の方向性」等について確認しました。第２回の会議では、「関小学校学校運営協議会会則」について話し合いました。今後も、教育協議会の場を中心に議論を重ねていきますが、基本的には、現在の教育協議会の組織・取り組みを踏襲しながら学校運営協議会へと移行する方向で進めていきたいと考えています。

今後も、地域・保護者・学校が協働しながら共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、関小の子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校」を目指していきます。

**第３回教育協議会は、９月２０日（木）に行われます。**

